

6. 加賀屋新田会所跡



- **所在地** 大阪市住之江区南加賀屋4丁目8番
- **登録年月日** 平成24年12月21日
- **概要** 加賀屋甚兵衛が開発した加賀屋新田の管理のために、会所兼別邸として約250年前に建てた建物と庭園を修復・整備したものの。敷地内にある数寄屋風（すきやふう）茶室（鳳鳴亭（ほうめいてい））、書院、居宅は平成13年（2001年）に市の有形文化財・建造物に、会所跡は史跡に指定されている。

7. 住吉高燈籠



- **所在地** 大阪市住之江区浜口西1丁目1番
- **登録年月日** 平成24年12月21日
- **概要** 住吉高燈籠は美しい景観を誇ったすみのえの浜を実証するもので、建設は江戸時代中頃と考えられる。付近の浜辺の埋立てに伴い海から遠ざかり、大正末期には灯台の役目を終えた。昭和49年（1974年）、現在の地に、昔の形状で鉄筋コンクリート造により再建された。

8. 住吉公園



- **所在地** 大阪市住之江区浜口東1丁目1番
- **登録年月日** 平成24年12月21日
- **概要** 明治6年創設の公園であり、歴史が古い。神輿を浜へ移動する道（汐掛道）に沿い、芭蕉の句碑もあり、地域の重要な景観資源となっている。また、通り抜けを含めた利用者も多く、地域の憩いの場として活用されている。

9. 名村造船所大阪工場跡地



- **所在地** 大阪市住之江区北加賀屋4丁目1番55号
- **登録年月日** 平成24年12月21日
- **概要** 昭和6年（1931年）に稼働した名村造船所大阪工場の跡地が、当時の面影を残したまま、平成16年（2004年）、クリエイティブな活動をサポートする複合アートスペース「CCO（クリエイティブセンター大阪）」として整備されている。名村造船所大阪工場跡地は、「ものづくり大国・日本」の礎（いしずえ）として、また基幹産業のルーツとして大きな意義を持つものとして、平成19年（2007年）に経済産業省によって「近代化産業遺産」に認定されている。

10. 南港オズ岸壁と大阪南港コスモフェリーターミナル



- **所在地** 大阪市住之江区南港北2丁目
- **登録年月日** 平成24年12月21日
- **概要** アジア太平洋トレードセンターの一部であるオズの岸壁は大阪市の帆船「あこがれ」の乗船場所となっている。その西北側の大阪南港フェリーターミナルは愛媛や北九州を結ぶ大型フェリーが就航しており、多くの船を眺めることができる。

11. 高砂神社



- **所在地** 大阪市住之江区北島3丁目14番12号
- **登録年月日** 令和2年5月15日
- **概要** 1737年(元文2年)9月26日加賀屋甚兵衛が、北島新田開発の際に創建した鎮守の神社である。また、甚兵衛は出身地、河内国石川郡喜志村(富田林市)の産土神、天水分大神(あめのみくまりのかみ)を勧請(かんじょう)した。1835年(天保6年)に本殿は焼失したが、翌1836年(天保7年)に再建された。祭神は天水分大神、柿本人麿神(かきのもと)のひとまるのかみ)、住吉大神の三柱、境内末社は三社があり、また、境内には大阪指定保存樹林の楠がある。

12. 高崎神社



- **所在地** 大阪市住之江区南加賀屋4丁目15番3号
- **登録年月日** 令和2年5月15日
- **概要** 当地一円の開発者加賀屋甚兵衛氏の埋立工事が洪水、高潮に度々阻害されたため、その加護を祈願して、1755年(宝暦5年)に自身の生国(しょうごく)の氏神水分社の御分霊を祀官松原若狭守により大和川河口に勧請祭祀(かんじょうさいし)し、高崎宮と称した。1837年(天保8年)に現在地に移築され、その時、天照皇大神、柿本人丸大神を合祀した。1839年(天保10年)に鎮霊されて以来埋立工事は着々と進み、西成区に接する嬰木町に至る宏大な土地が完成した。その守護神として、又五穀豊穰、縁結びの神として崇拜された。1863年(文久3年)に火災に遭うがその2年後に再改築され現在に至っている。

13. シーサイドコスモ



■ **所在地** 大阪市住之江区南港北1丁目32番

■ **登録年月日** 令和2年5月15日

■ **概要** シーサイドコスモは、世界各国から入港のある航路に面する延長1.8km、面積3万5千平方メートルの海浜緑地で、「大阪港の緑の玄関づくり」「臨海新都の前庭づくり」をコンセプトに掲げて設計された。林立する建築群の足元を緑で支えるグリーンベルトをつくることにより、緑豊かな都市イメージを表現しており、海側には、ボードウォーク「船見の海廊」を設け、歩行者自らが大きな船の甲板デッキに乗っているような印象をつくりだしている。

シーサイドコスモには休憩所、芝生公園、ボードウォーク、魚釣り園などの施設があり、市民の新たな親水空間として憩いの場となっているとともに、大阪港を広く見渡せる海辺の遊歩道からは、夕日や夜景も大変美しく見ることができ、ベイエリアならではの、雄大な海辺の景観を楽しめる場所となっている。

住之江区の都市景観資源（分布図）



平成 15 年度登録の都市景観資源
（旧・指定景観形成物）

A 港大橋

平成 24 年度・令和 2 年度登録の
都市景観資源

- 1** 大和橋
- 2** 地蔵尊のある風景（安立連合町会のなかの紀州街道沿いのお地藏様）
- 3** 野鳥園臨港緑地
- 4** 住之江公園
- 5** 大阪護國神社と社
- 6** 加賀屋新田会所跡
- 7** 住吉高燈籠
- 8** 住吉公園
- 9** 名村造船所大阪工場跡地
- 10** 南港オズ岸壁と大阪南港コスモフェリーターミナル
- 11** 高砂神社
- 12** 高崎神社
- 13** シーサイドコスモ